

令和元年（平成31／2019）度 和光市民文化センター事業報告書

令和元年度和光市民文化センター事業が終了したので、次のとおり報告します。

令和元年度は、第4期指定期間（5年間）の初年度である。第4期のコンセプト『「集客」から「創客」へ“多彩な文化芸術発信のまち 和光”』の実現に向け、初年度としてこれまでの経験と実績を活かして更に推進するべく事業を実施した。

昨年度に引き続き（6年目）、和光市が文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」の補助採択を受けた事業を公社が受託して実施したところである。

なお、この補助金を活用した事業については、全4事業がその対象事業となっている。6月の「童謡フェスティバル」では、和光市ゆかりの童謡詩人 清水かつらの顕彰に努めた。12月にはオペラ彩による「オペラ：ナブッコ」を開催し、多くの方へ高い文化芸術を提供することができた。1月にはお正月の風物詩となった「ニューイヤークンサート吹奏楽フェスティバル」において市内各学校の吹奏楽部生徒と陸上自衛隊東部方面音楽隊が共演し、多くの市民の前で演奏を披露した。同じく1月に、和光市商工会が主催する「ニッポン全国鍋グランプリ」と同時開催として、清水かつら記念 日本歌曲歌唱コンクールの上位受賞者による「cocoroほっこりコンサート」を実施し、来場した市民に演奏を届けると共に和光市ゆかりの童謡詩人清水かつらの顕彰を図った。

また、東京オリンピック・パラリンピック以降を見据えた、次世代に誇れるレガシーの創出に資する文化プログラム「beyond2020プログラム」の認定事業として、全13事業30公演を開催した。（内、新型コロナウイルスの影響により3月実施予定事業で中止1事業、延期1事業）

ポピュラー公演では、全国ツアーの初日はサンアゼリア！がお馴染みとなった「平原綾香コンサートツアー2019」を6月に開催。満員御礼で賑わった。7月には、アニメ主題歌でも人気を誇る「LISAコンサート」、8月にはミュージカル俳優でもある「海宝直人コンサート」を開催して好評を博した。また、9月「綾小路きみまろ公演」、11月「梅沢富美男劇団公演」を開催して幅広い世代のニーズにも対応した。

クラシック公演では、和光市が誇るフルーティストである長谷見誠氏のデビュー15周年を記念して「長谷見誠ミュージックプレイス」を7月に大ホールで開催した。10月には、テレビ出演でも人気のヴァイオリン奏者「高嶋ちさ子演奏会」を、2月には、ベートーヴェン生誕250年を記念して、ピアニスト近藤嘉宏氏による「近藤嘉宏 究極のベートーヴェン四大ピアノソナタを弾く！」を開催して好評を得た。

伝統芸能公演では、「令和」初日となる5月1日に、人気講談師の神田松之丞氏を招き「サンアゼリア寄席 柳亭楽輔・神田松之丞二人会」を開催し、チケットは早い段階で完売となった。「サンアゼリア寄席」は、シリーズとして7月に「古今亭菊之丞口演」、11月には「柳亭小痴楽真打襲名披露口演」を開催して人気を得ている。

公演を6月に共催事業で実施し、こちらも好評を博した。

このほか特徴的な公演として、障がいの有る無しを超えて、誰もが楽しめるコンサートとして、8月に開催した「誰でもコンサート オーバー・ザ・ボーダー」では、車イスやストレッチャーなどで来場されたお客様にもコンサートを楽しんでいただけた。

同月末には、埼玉県と和光市が合同で実施した「第40回九都県市合同防災訓練（埼玉県会場）」のプログラムの一つとして、サンアゼリア初の「避難訓練コンサート」を実施した。この大ホールで行ったコンサートでは、日本を代表する和楽器演奏団体の「日本音楽集団」にご協力いただき、コンサートの途中で地震と火災が発生して、観客全員が屋外に避難するという内容の避難訓練付きコンサートを行い、日頃の防災意識を高め、参加者からも好評を得た。

また、公演とワークショップを合わせた事業として、和光市出身アーティストであるタップダンサーの清水夏生氏を中心としたショー「ダンス&ミュージックショー アース・ビーツ・エモーション」を開催した。この公演では、小学生向けに全3日間の「ダンスワークショップ」を行い、その参加者が公演に出演するとともに、これに先立って、「マチナカライブ和光市駅前ステージ」を開催して公演のプロモーションも行った。

なお、毎年5月の大型連休に実施している「マリンバワークショップ」は今年度も大変好評であった。全3日間の日程で開催し、ラストは大ホールで行われた「打楽器の祭典フェスティバルコンサート」へ出演してワークショップの成果を発表した。

アウトリーチ事業では、市内小中学校への音楽アウトリーチ事業「おんがくのたね ♪」を10校で全19回実施し、2,260名の児童生徒が体験した。

また、「マチナカコンサート」として、9月に和光市商工会とのコラボ事業「和光市商工会新商品即売イベントwithマチナカコンサート」を和光市駅南口前にて実施してイベントを盛り上げるとともに、市内大型スーパーにて初のマチナカコンサートを行い、クリスマスとお正月にちなんだマチナカコンサートは大変好評だった。ほか、市内の高齢者福祉施設などで、陸上自衛隊東部方面音楽隊出演の慰労演奏会を例年通り、春、秋、クリスマスに実施し、毎年この演奏会を心待ちにしている高齢者の方々へ演奏をお届けした。

市民団体の活動を支援する公社独自の減免助成支援事業では、同制度を利用して、12団体の事業が実施された。合唱、オーケストラ、映画、伝統芸能、ベビーカーコンサートほか、内容は多岐にわたっており、市民文化の高揚と発展の一助となっている。

相互協力協定を締結している近隣3つの各大学との連携として、跡見学園女子大学からは、今年度も8月に3名の学生をインターンシップとして受け入れた。なお、このインターンシップ学生の受け入れは、平成17年度（2005年度）から開始して既に14年目となっている。十文字学園女子大学では、今年度も出張講義として、地域の文化を講義する授業を12月に同大学にて行った。東邦音楽大学とは、マチナカコンサートなどの3事業で、学生を中心としたメンバーに演奏・出演してもらった。

最後に、3月の事業については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2月26日に政府から文化イベント等について中止、延期又は規模縮小の自粛要請が発表されたことで、これ以後の当公社が関係する年度内の全事業の開催を中止または延期することとなった。

1 指定管理業務の実施状況及び利用状況

(1) 自主文化事業

① 自主事業

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック音楽	長谷見誠MUSIC PLACE、高嶋ちさ子ピアノクインテット	4	2,530
吹奏楽	ニューイヤークラシックフェスティバル	1	1,300
ポピュラー	平原綾香コンサート	1	1,163
オペラ	オペラ彩「ナブッコ」	1	1,448
演劇	梅沢富男劇団公演	1	1,172
伝統芸能	サンアゼリア寄席柳亭楽輔・神田松之丞、古今亭菊之丞	3	530
ダンス	清水夏生アース・ビート・エモーション	1	278
童謡	みんなでつくるコンサート	1	545
声楽	cocoroほっこりコンサート	1	773
その他	バックステージツアー、避難訓練コンサート、稽古場見学会	3	426
ワークショップ	マリンバ、タップダンス	4	34
合計		21	10,199

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う公演中止について
クラシック音楽／1 伝統芸能／1

② 共催事業の状況

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック音楽	全日本打楽器連盟セミナー、打楽器の祭典	2	1,040
吹奏楽	陸上自衛隊東部方面音楽隊	1	1,128
ポピュラー	海宝直人コンサート、LiSA LIVE TOUR	3	3,345
演劇	ザ・ニュースペーパー、遙かなる甲子園	2	1,141
伝統芸能	和太鼓会和光太鼓発足45周年記念公演	1	1,493
声楽	真夏の歌の祭典	1	596
お笑い、大衆芸能	よしもとお笑いまつり、綾小路きみまろ	2	2,406
合計		12	11,149

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う公演中止について
合唱／1

③ 自主文化事業（基本理念による分類）

区分	事業名	本数	収入	支出	収支	入場者数
地域貢献型	ニューイヤークラシックコンサート バックステージツアー 避難訓練コンサート	4本	303,360円	647,719円	-344,359円	1,701人
普及啓発型	和太鼓会和光太鼓 童謡フェスティバル オペラ彩「ナブッコ」 打楽器の祭典	11本	6,678,760円	6,452,442円	226,318円	5,586人
鑑賞型	高嶋ちさ子ピアノクインテット 梅沢富男劇団公演 綾小路きみまろ 近藤嘉宏ピアノリサイタル	18本	23,981,900円	19,404,385円	4,577,515円	14,061人
合計		33本	30,964,020円	26,504,546円	4,459,474円	21,348人

④ その他事業（特色ある事業）

1. ホール事業

(1) コンサート

避難訓練コンサート（第40回九都県合同防災訓練） 令和元年8月31日（土）

(2) サンアゼリア友の会会員優先イベント

サンアゼリア・バックステージツアー 令和元年5月26日（日）

(3) 施設見学

和光市立広沢小学校2学年 社会科見学 令和元年11月26日（火）

2. アウトリーチ事業等

(1) 音楽アウトリーチ事業「おんがくのたね」

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 和光市立下新倉小学校 | 令和元年6月7日(金) |
| ② 和光市立第五小学校 | 令和元年6月11日(火) |
| ③ 和光市立新倉小学校 | 令和元年6月18日(火) |
| ④ 和光市立本町小学校 | 令和元年6月19日(水) |
| ⑤ 和光市立北原小学校 | 令和元年6月20日(木) |
| ⑥ 和光市立広沢小学校 | 令和元年6月21日(金) |
| ⑦ 和光市立第四小学校 | 令和元年6月24日(月) |
| ⑧ 和光市立白子小学校 | 令和元年7月2日(火) |
| ⑨ 和光市立第二中学校 | 令和元年9月18日(水) |
| ⑩ 和光市立第三小学校 | 令和元年10月8日(火) |

(2) ロビーコンサート（陸上自衛隊東部方面音楽隊による）

- | | |
|-------------|------------------------|
| ① 高齢者福祉センター | 平成31年4月18日(木) |
| ② 福祉の里 | 令和元年9月21日(土)、12月18日(水) |

(3) マチナカコンサート

- | | |
|-----------------------|---|
| ① 和光市自治会連合会平成31年度総会 | 令和元年5月18日(土) |
| ② 和光市立下新倉小学校 | 令和元年6月7日(金) |
| ③ 和光市婦人会65周年記念事業 | 令和元年6月8日(土) |
| ④ 和光りそな会 | 令和元年6月24日(月) |
| ⑤ 駅前ステージ | 令和元年7月14日(日)、7月27日(土)
令和元年9月6日(金)、11月16日(土)
令和元年12月15日(日) |
| ⑥ 和光市商工会女性部創立40周年記念式典 | 令和元年9月17日(火) |
| ⑦ イトーヨーカドー和光店2F | 令和元年12月18日(水)、令和2年1月9日(木) |

(4) 音楽クリニック事業（陸上自衛隊東部方面音楽隊による）

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 和光市立北原小学校 | 令和元年12月11日(水) |
|-------------|---------------|

3. ワークショップ事業

(1) 音楽

マリンバワークショップ 平成31年4月28日(日)・29日(月・祝)、令和元年5月6日(月・祝)

(2) ダンス

タップダンスワークショップ 令和元年8月3日(土)、10日(土)、17日(土)【ワークショップ】
令和元年8月23日(金)、24日(土)【本公演】

4. 大学との相互協力

公演の事前準備のほか、当日にチケットのもぎり、チラシ配布、会場の案内など全般にわたりレセプションリストとして協力。また、サンアゼリアでの公演及び派遣演奏への出演協力。

(1) 十文字学園女子大学

令和元年10月21日(月)	久保田ゼミ学生によるアウトリーチ（中央学童保育）
令和元年11月10日(日)	和光市民まつりでの出店 射的
令和元年11月19日(火)	協働プログラム企画会議・練習Jcom取材（十文字学園女子大学）
令和元年11月30日(土)	オペラ彩 第36回定期公演 オペラ「ナブッコ」稽古場見学会
令和元年12月2日(月)	埼玉の地理・歴史・文化講義
令和元年12月21, 22日(土日)	オペラ彩 第36回定期公演 オペラ「ナブッコ」字幕付イタリア語上演
令和2年1月19日(日)	第8回ニューイヤーコンサートin和光 東部方面音楽隊が贈る吹奏楽
令和2年1月25日(土)	サンアゼリアpresents cocoroほっこりコンサート

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う公演中止について

令和2年3月31日(火) 「音楽のたから箱を開けよう」～サンアゼリアと十文字学園女子大学による協働プログラム～

(2) 跡見学園女子大学

令和元年8月3日(土)	海宝直人コンサート2019「I hope」公演
令和元年8月4日(日)	関西芸術座「遙かなる甲子園」公演

令和元年8月10日(土) 誰でもコンサートGo For 2020公演/Earth Beats' Emotionダンスワークショップ
 令和元年8月23, 24日(金土) Dance&Music Show Earth Beats' Emotion 和シアター 公演
 令和元年8月31日(土) 避難訓練コンサート
 令和元年10月19日(土) 高嶋ちさ子 わがまま音楽会 ～ピアノクインテット編～
 令和元年11月10日(日) 和光市民まつりでの出店 射的
 令和元年11月17日(日) 梅沢富美男劇団 和光特別公演
 令和元年12月21日(土) オペラ彩 第36回定期公演 オペラ「ナブッコ」字幕付イタリア語上演

(3) 東邦音楽大学

令和元年5月18日(土) 自治連総会懇親会における演奏
 令和元年6月24日(月) りそな会総会における演奏
 令和元年12月13日(金) 定期研究発表演奏会
 令和元年12月18日(水) マチナカコンサート-Christmas version- in イトーヨーカドー和光店

(2) 助成事業の状況

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック	みにこん会 (ベビー・カーコンサート)、和光市民オーケストラ ほか	4	1,741
吹奏楽	和光市民吹奏楽団定期演奏会	1	979
伝統芸能	武州里神楽 石山社中、和光市舞踊協会	2	450
合唱	コーラスフェスティバルin和光、和光市民合唱団	2	1,587
映画	シネロン・和光「人生フルーツ」「空飛ぶタイヤ」	2	1,642
童謡	SWAN童謡の会コンサート	1	840
その他	みんなで元気	1	121
合計		13本	7,360人

(3) 施設の利用状況

施設	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	開館日数	30	31	29	31	30	29	30	30	27	28	29	29	353
大ホール	利用可能日数													
	大ホール	27	28	26	26	28	22	22	28	23	16	22	25	293
	小ホール	27	28	26	26	28	24	22	28	23	19	24	24	299
	会議室	30	31	29	31	30	25	24	30	25	28	28	28	339
	企画展示室・ホール	30	31	29	31	30	29	30	30	25	28	28	28	349
	計	16	17	18	23	22	15	19	22	19	10	16	1	198
小ホール	利用率	59.3%	60.7%	69.2%	88.5%	78.6%	68.2%	86.4%	78.6%	82.6%	62.5%	72.7%	4.0%	67.6%
	市民利用率	46.7%	16.7%	25.0%	20.0%	5.6%	13.3%	7.7%	65.0%	28.6%	40.0%	28.6%	100.0%	27.7%
	公社利用	0	4	4	1	3	0	0	1	5	2	0	0	20
	貸館利用	14	11	14	13	15	16	13	22	13	12	20	1	164
	計	14	15	18	14	18	16	13	23	18	14	20	1	184
	利用率	51.9%	53.6%	69.2%	53.8%	64.3%	66.7%	59.1%	82.1%	78.3%	73.7%	83.3%	4.2%	61.5%
会議室	市民利用率	57.1%	45.5%	64.3%	38.5%	46.7%	56.3%	46.2%	77.3%	61.5%	50.0%	70.0%	100.0%	57.9%
	公社利用	1	0	0	1	5	0	1	1	5	1	0	0	15
	貸館利用	12	10	10	18	13	10	15	16	13	8	15	3	143
	計	13	10	10	19	18	10	16	17	18	9	15	3	158
	利用率	43.3%	32.3%	34.5%	61.3%	60.0%	40.0%	66.7%	56.7%	72.0%	32.1%	53.6%	10.7%	46.6%
	市民利用率	66.7%	60.0%	60.0%	50.0%	46.2%	60.0%	73.3%	62.5%	30.8%	75.0%	66.7%	100.0%	59.4%
企画展示室・展示ホール	公社利用	6	6	1	1	1	0	0	0	5	2	1	0	23
	貸館利用	21	9	8	7	16	10	26	19	9	9	12	2	148
	計	27	15	9	8	17	10	26	19	14	11	13	2	171
	利用率	90.0%	48.4%	31.0%	25.8%	56.7%	34.5%	86.7%	63.3%	56.0%	39.3%	46.4%	7.1%	49.0%
	市民利用率	100.0%	77.8%	62.5%	100.0%	87.5%	70.0%	92.3%	100.0%	88.9%	100.0%	91.7%	100.0%	90.5%
	施設総合利用率	61.1%	48.8%	51.0%	57.4%	64.9%	52.4%	74.7%	70.2%	72.2%	51.9%	64.0%	6.5%	56.2%

※備考 市民利用率は、和光市民の利用率

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う利用中止の日数について

2月分として 大ホール、小ホール、会議室、企画展示室・展示ホール いずれも3日

3月分として 大ホール20日、小ホール18日、会議室13日、企画展示室・展示ホール13日

(4) サンアゼリア友の会加入状況

個人会員	団体会員	合計
798人	40人	838人

(5) 和光市民文化センター運営推進懇談会

※和光市民文化センター運営委員会を改組

① 令和元年10月3日

出席委員 12人

- 議事事項
- ・ 第4期指定管理期間（5年間）の基本方針について
 - ・ 令和元年度実施済み事業報告及び今後の事業計画について
 - ・ 令和2年度の方針と事業計画について
 - ・ 減免助成支援制度について
 - ・ その他

(6) 広告宣伝活動

① 定期的な広告等の掲載状況

市民文化センターの自主文化事業等について、1年を通じ広報及び情報提供を実施しましたは広告掲載等を実施している内容は、次のとおりです。

分類	広報、広告の媒体の名称	発行部数、内容等
広報	和光市プレスリリース 新座記者クラブ（NHK、新聞各社） Jcomケーブルテレビ 和光市校長会	
有料広告	和光市駅看板広告 市民新報 サンアゼリア催し物案内（隔月発行） サンアゼリア催し物案内（発行時の新聞折込） 電子チラシShufoo! 読売新聞 東京新聞	155,500部 200,000部／1回 190,000部／1回 メール配信・HP掲載 埼玉県版 975,000部 1都6県 関東版
無料広告	サンアゼリアホームページ サンアゼリアツイッター 広報わこう 音楽の友（クラシック専門誌） ぶらあぼ（クラシック専門誌） 武州路（埼玉県内文化情報誌） スマイルよみうり（読売新聞折込情報誌） レッツEnjoy Tokyo（東京メトロのおでかけ情報サイト） 子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」 クローバーメディア（ラジオ放送） 和光市自治連合会（催し物案内配布・回覧） 和光市商工会（商工会加盟者への回覧） 和光市掲示板（チラシ掲出）	415,349回／年間閲覧 41,500部 100,000部 59,000部 16,000部 70,000部 毎週火曜 13:40～14:53 約2,271部／95自治会

② 事業ごとの広報宣伝の状況

文化振興公社、サンアゼリアの内容や集客層に応じたの広告の掲載状況は、次のとおりです。

分類	広告媒体等	事業名
広報	NHK取材	和太鼓会和光太鼓発足45周年記念公演 音魂（6/9） 遥かなる甲子園（演劇）（8/4）
	毎日新聞取材	遥かなる甲子園（演劇）（8/4） 誰でもコンサートGo for 2020 ～Over The Border～（8/10）
	埼玉新聞取材	清水かつら記念 童謡フェスティバル みんなでつくるコンサート（6/29） 誰でもコンサートGo for 2020 ～Over The Border～（8/10）
	Jcom取材	東部方面音楽隊派遣演奏in高齢者福祉センター（4/18） 清水かつら記念 童謡フェスティバル みんなでつくるコンサート（6/29） ほか8事業

	テレビ埼玉	チェコ・フィル・ストリング・カルテット(3/15) サンアゼリアスイート 尺八と和楽器を嗜む(3/26) 村治佳織&村治奏一ギターデュオコンサート(5/30) ほか
	地域創造レター	第8回ニューイヤーコンサートin和光(1/19)
有料広告	読売新聞(朝刊埼玉版への広告掲載)	梅沢富美男劇団 和光特別公演(11/17)
	東京新聞(朝刊1都6県関東版への広告掲載)	
無料広告	Jcomケーブルテレビのテレビニュース内での告知	陸上自衛隊東部方面音楽隊定期演奏会(6/22) オペラ彩「ナブッコ」(12/21、22) 「音楽のたから箱を開けよう」～サンアゼリアと十文字学園女子大学による協働プログラム～(3/31)
	日経DUAL	清水かつら記念 童謡フェスティバル 子どもたちとつくるコンサート(6/29)
	東京かわら版	サンアゼリア寄席 柳亭楽輔 神田松之丞二人会(5/1) サンアゼリア寄席 古今亭菊之丞 #きくのじょう落語的たのしみかた(7/26) サンアゼリア寄席 柳亭小痴楽 真打昇進披露公演(11/25)
	情報誌ぱど(50,000部配布)掲載	サンアゼリア寄席 柳亭楽輔・神田松之丞二人会(5/1) 清水かつら記念 童謡フェスティバル みんなでつくるコンサート(6/29) ほか8事業
	子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」掲載	清水かつら記念 童謡フェスティバル みんなでつくるコンサート(6/29) サンアゼリア寄席 古今亭菊之丞 #きくのじょう落語的たのしみかた(7/26) ほか5事業
	レッツEnjoy Tokyo(東京メトロのおでかけ情報サイト)掲載	清水かつら記念 童謡フェスティバル みんなでつくるコンサート(6/29) 誰でもコンサートGo for 2020 ～Over The Border～(8/10) ほか9事業
	チラシ配布(和光市・朝霞市・新座市・志木市・板橋区・練馬区の小中学校・幼稚園保育園への広報)	マリンバ&パーカッション体験ワークショップ(4/28、29、5/6) 誰でもコンサートGo for 2020 ～Over The Border～(8/10) Dance&Music show ☆Earth Beats' Emotion☆ ダンスワークショップ(8/3、10、17) ほか7事業
	チラシ配布(他館公演等への広報)	平原綾香コンサートツアー(6/15) 誰でもコンサートGo for 2020 ～Over The Border～(8/10) ほか4事業
	チラシ配布(市民まつり、鍋グランプリなどイベントでの広報)	催し物案内SUNAZALEA 長谷見 誠 ミュージックプレイス(7/6) Dance&Music show ☆Earth Beats' Emotion☆ ダンスワークショップ(8/3、10、17) Dance&Music show ☆Earth Beats' Emotion☆ ～和シアター～(8/23、24)

(7) 施設維持管理

① 保守点検実施状況

保守等業務名	実施回数	備考
自動制御保守	1 回	
舞台機構保守点検	1 2 回	
舞台音響設備点検	2 回	
舞台照明設備点検	2 回	
クセノンピンスポット保守点検	1 回	
消防等設備点検	2 回	
受変電設備点検	1 回	
可動床保守（オーケストラピット）	1 回	
映写設備保守	2 回	
ピアノ保守（ベーゼンドルファー）	2 回	
ピアノ保守（スタインウェイ、ヤマハ）	1 回	
昇降機保守	1 2 回	
冷暖房切り換え保守	2 回	
冷暖房設備保守	2 回	
害虫駆除殺菌処理	2 回	
汚水雑排水槽清掃	2 回	
給水槽清掃	1 回	
空気環境測定	6 回	
窓ガラス清掃	6 回	
衛生陶器維持管理(カルミック)	6 回	
館内ワックス清掃	1 2 回	
カーペット洗浄	2 回	
地下タンク機密検査	1 回	
建築設備定期検査	1 回	

② 修繕等の実施状況

修繕箇所	内容	費用
雨樋	固定バンド更新工事	615,600円
誘導灯バッテリー交換	バッテリー交換	242,740円
冷却塔点検扉	点検扉ハンドル交換	59,400円
受付窓口風除室	フロアヒンジ交換	61,938円
扉金物	扉金物補強修理	45,360円
小ホールトイレ	排気ファン交換	533,520円
ピアノ庫	圧縮機交換修繕	228,506円
小ホール	スライディングウォール修繕	178,200円
ピアノ庫	エアコン更新工事	347,457円
ピアノ庫	湧水ポンプ用チャッキ弁修理	6,480円
小ホール	楽屋廊下コンセント修理	7,560円
展示棟男子トイレ	洗面排水管交換	21,600円
大ホール空調機	客席中後部空調機モーターベアリング交換	104,760円
ホワイエ連絡扉	鍵修理	15,400円
大ホール女子トイレ	和式トイレ水漏れ修理	6,600円
大ホール女子トイレ	水漏れ修理	9,570円
誘導灯器具、非常照明機器	誘導灯器具、非常照明機器交換	167,200円
投光器	更新工事	148,500円
大ホール男子トイレ	小便器フラッシュバルブ交換	6,160円
小ホール女子トイレ	石鹸入れ修理	4,785円
合計		2,811,336円

市民文化センター収支決算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで（令和元年度）

（単位：円）

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 指定管理料収入	207,606,000	207,606,000	0	
市民文化センター指定管理料収入	207,606,000	207,606,000	0	
2 利用料金収入	53,000,000	48,303,509	4,696,491	
市民文化センター利用料金収入	53,000,000	48,303,509	4,696,491	
3 自主事業収入	37,500,000	24,578,347	12,921,653	
入場料収入	34,000,000	22,473,180	11,526,820	
入場券販売手数料収入	1,500,000	396,587	1,103,413	
その他事業収入	2,000,000	1,708,580	291,420	
4 附帯事業収入	2,000,000	914,000	1,086,000	
友の会会費収入	2,000,000	914,000	1,086,000	
5 補助金等収入	12,503,000	6,356,000	6,147,000	
国補助金収入	1,000	0	1,000	
市補助金収入	12,352,000	6,176,000	6,176,000	文化庁補助事業
民間助成金収入	150,000	180,000	-30,000	
6 寄附金収入	1,000	0	1,000	
寄附金収入	1,000	0	1,000	
7 その他収入	340,000	24,777	315,223	
受取利息	80,000	1,031	78,969	
雑収入	260,000	23,746	236,254	
当期収入合計 (A)	312,950,000	287,782,633	25,167,367	

（単位：円）

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
II 支出の部				
1 指定管理費	233,037,000	230,252,342	2,784,658	
給料手当	52,919,000	51,703,629	1,215,371	
臨時雇賃金	1,000	0	1,000	
福利厚生費	8,593,000	8,274,894	318,106	
研修費	100,000	0	100,000	
旅費交通費	40,000	38,808	1,192	
消耗品費	2,290,000	1,616,716	673,284	
修繕費	1,000,000	2,831,136	-1,831,136	

(単位：円)

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
燃料費	20,000	100,000	-80,000	
光熱水料費	24,525,000	24,278,570	246,430	
使用料及び賃借料	2,728,000	2,560,100	167,900	
手数料	59,000	71,328	-12,328	
保険料	416,000	333,250	82,750	
負担金支出	35,000	35,000	0	
委託費	137,378,000	137,131,806	246,194	
退職給付引当金	1,757,000	101,633	1,655,367	
リース債務返済支出	1,176,000	1,175,472	528	施設予約システム
2 自主事業費	58,154,000	52,825,906	5,328,094	
役員報酬	5,724,000	5,724,000	0	
給料手当	6,168,000	5,405,524	762,476	
福利厚生費	1,138,000	1,184,552	-46,552	
会議費	20,000	0	20,000	
研修費	1,000	9,000	-8,000	
旅費交通費	12,000	9,928	2,072	
交際費	23,000	66,000	-43,000	
通信運搬費	1,675,000	1,791,373	-116,373	
消耗品費	239,000	829,573	-590,573	
修繕費	2,000,000	62,400	1,937,600	
印刷製本費	3,968,000	4,581,522	-613,522	
燃料費	20,000	0	20,000	
使用料及び賃借料	2,602,000	2,218,826	383,174	
手数料	267,000	347,356	-80,356	
保険料	26,000	27,120	-1,120	
広告宣伝費	3,199,000	3,319,774	-120,774	
諸謝金	3,262,000	3,141,454	120,546	
負担金支出	23,000	18,000	5,000	
委託費	25,150,000	23,055,296	2,094,704	
退職給付引当金	1,602,000	0	1,602,000	
リース債務返済支出	1,035,000	1,034,208	792	チケット管理システム

(単位：円)

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
3 市委託事業費	14,134,000	7,275,034	6,858,966	文化庁補助事業
通信運搬費	32,000	18,473	13,527	
消耗品費	216,000	35,820	180,180	
印刷製本費	434,000	296,708	137,292	
使用料及び賃借料	27,000	30,509	-3,509	
手数料	51,000	50,140	860	
広告宣伝費	559,000	292,616	266,384	
諸謝金	448,000	384,226	63,774	
委託費	12,367,000	6,166,542	6,200,458	
4 繰入金支出	1,165,000	1,231,914	-66,914	法人管理費
法人会計繰入金支出	1,165,000	1,231,914	-66,914	
5 法人税等	6,914,000	5,015,805	1,898,195	
法人税、法人県民・市民税等	71,000	70,000	1,000	
租税公課	6,843,000	4,945,805	1,897,195	全体
当期支出合計 (B)	313,404,000	296,601,001	16,802,999	
当期収支差額 (A)-(B)	-454,000	-8,818,368	8,364,368	

2 利用料金収入の内訳

利用料	附属設備利用料	舞台消耗品	合計
29,399,289円	18,512,840円	391,380円	48,303,509円

※新型コロナウイルス理由による利用取消 返金額¥2,400,280

3 管理にかかる経費の収支状況

① 収入

科目	金額
指定管理料	207,606,000円
合計	207,606,000円

② 支出

科目	金額
給料手当	51,703,629円
福利厚生費	8,274,894円
旅費交通費	38,808円
消耗品費	1,616,716円
修繕費	2,831,136円
燃料費	100,000円
光熱水料費	24,278,570円
使用料及び賃借料	2,560,100円
手数料	71,328円
保険料	333,250円
租税公課	3,137,849円
負担金支出	35,000円
委託費	137,131,806円
退職給付引当金	101,633円
リース債務返済支出	1,175,472円
法人運営管理費	1,231,914円
合計	234,622,105円

令和2年度和光市民文化センター事業が終了したので、次のとおり報告します。

令和2年度は第4期指定期間（5年間）の2年目であることから、本来なら第4期のコンセプト『「集客」から「創客」へ“多彩な文化芸術発信のまち 和光”』の実現に向け、経験と実績を活かして更に事業を推進し実施していくステップの年度であった。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、令和2年2月26日に政府によるイベント自粛要請が出されたことで、以降多くの事業は延期・中止となった。

4月7日には政府による「緊急事態宣言」が発令。5月25日に宣言が解除されたものの、夏から冬にかけても新型コロナウイルス感染症は収束することなく、令和3年1月7日には2回目の「緊急事態宣言」が発令された。3月21日に2回目の宣言は解除されたが、結果的に令和2年度は1年間を通して新型コロナウイルス感染症の影響が続いた。

令和2年度当初に於いて、当面の間、従来の事業形態では、いかなる内容の事業も実施が難しいと判断した。そこで新たな試みとして、5月22日に「おうちでコンサート」と題した演奏動画をYouTube「サンアゼリアチャンネル」で無料配信した。演奏者に近隣在住の若手マリンバ奏者を起用。サンアゼリアから元気を届け、密にならずに少しでも音楽を楽しんでもらえるように、また、サンアゼリア発信の音楽に触れてもらえたらとの思いから制作・配信を行った。なお、この動画制作にあたっては、費用をかけることなく全ての撮影、録音、編集、配信までを公社職員及びサンアゼリアスタッフにて実施した。

これと並行する形で、公益社団法人全国公立文化施設協会が「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染防止拡大ガイドライン」を5月14日付けで発表。観客の距離を確保したうえで入場者数を定員の50%までに制限するなど、イベント実施の際のガイドラインが示された。これに準ずる形で、和光市民文化センターに即した独自のガイドラインを設定して運用を開始した。

5月25日の緊急事態宣言解除後、徐々にホールを使用して一般対象の事業を再開。6月1日にまずは手始めとして、感染症防止策を施したうえで実施可能な「大ホールでベーゼンドルファー・スタインウェイを弾いてみよう！」事業を告知。この事業は、サンアゼリア所有のグランドピアノ、ベーゼンドルファー290とスタインウェイD274を数多の有名アーティストと同様にサンアゼリア大ホールの舞台上で弾ける企画であり、低廉な料金であったことから、募集開始をアナウンスするや否や即日完売する程の人気ぶりとなった。

結果的にこの事業は令和3年度に於いて、施設の利用がキャンセルされた空き日を活用する事業として、6月7日から1月30日までの間で計28日間実施したことで、サンアゼリアホールのPRにもつながった。

また、このうち3日間は季節にちなんだスペシャルイベントとして、「仮装してピアノを弾こう♪」と銘打ち、ステージにも装飾、照明効果を施して実施。参加者に大

変な好評をいただいた。

6月16日、コロナ禍でのイベント開催のテストケースとして、まずは小ホールにて「サンアゼリア 寄席 宝井琴鶴 本田宗一郎物語」を開催した。

ホールの感染症対策としては、座席間の距離確保のために通常の1/3に座席を減少して配置、プログラム等の配付物は座席へ事前配布、公演中も会場内の扉は全て開放して換気を継続、トイレ等の密になりやすい場では、注意喚起の貼り紙や並ぶ際の距離の目安表示などを行った。また、来場者へのお願いとして、入場時の検温、手指の消毒、マスクの着用、万一の場合の連絡先記入の協力要請など、細心の注意を払っての開催となった。

また、翌週26日も小ホールにて「サンアゼリア スイート 尺八と和楽器を嗜む^{たしな}」(3月26日からの延期公演)を開催。来場者からは、「感染症対策もしっかりされていて、安心して楽しめた」などのお声をいただいたことで、手探りながらもコロナ禍でのイベント開催に光明が見えた。

8月22日には、今回の開催で18回目を迎えた、清水かつら顕彰のために隔年で開催している特徴的な事業のひとつである「清水かつら記念 日本歌曲歌唱コンクール本選審査会」を実施した。未だに新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中での開催となったため、コンクール参加者及び関係者、観客含めて、感染防止対策に万全を期しての開催となった。来場者からのアンケートでは「久々に生の音楽を聴くことが出来て嬉しかった」、「ホールに生命が吹き込まれた」など、大変励みになるお言葉を多数いただいた。

コロナ禍でも、出来る事業を着実に実施していくことで、文化芸術の灯を絶やすことのないよう努め、公共文化ホールとしての機能を維持し続けた。

しかしながら、J-POPなどのポピュラー音楽系の公演は、予定されていた全てが中止または延期となった。

クラシック公演では、2月に和光市との共催でNHK-FM「ブラボー！オーケストラ」公開収録を開催。ソリストにチェロの佐藤晴真氏、指揮者は渡邊一正氏、管弦楽には東京フィルハーモニー交響楽団を迎えて、ドボルザークを演奏した。

また同月に「三上亮・近藤嘉宏コンサート ONE (ワン)」を実施。一流のヴァイオリニストとピアニストにより、ソロ曲・デュオ曲を交えたコンサートとして、本格クラシック曲から、誰でも聴いたことのある曲まで演奏して好評を得た。

このほか特徴的な公演としては、障がいの有無を超えて、誰もが楽しめるコンサートとして毎年開催している、「誰でもコンサート オーバー・ザ・ボーダー」を10月に開催した。

その他の事業では、和光市駅南口広場にて市主催で開催された「和光テイクアウト市」へ参加出店して、サンアゼリア事業のPRを実施した。

市民団体の活動を支援する公社独自の減免助成支援事業では、コロナ禍による実施の中止・延期もあり、10団体中5団体の事業が実施された。内容はオーケストラ、

吹奏楽、伝統芸能、ベビーカーコンサートほか、市民文化の高揚と発展の一助となっている。

相互協力協定を締結している近隣3大学との連携として、跡見学園女子大学では、コロナ禍に際して今年度のインターンシップ派遣が中止となり、平成17年度（2005年度）から開始して今年で15年目を迎えて初の受入れ中止となった。十文字学園女子大学では、協働プログラムとしてゼミによる参加型即興コンサートを3月に大ホールで実施。企画の段階から公社職員が協力して公演した。東邦音楽大学では、同大学演奏会を12月にサンアゼリア大ホールで開催した。

ワークショップ事業についても、密の回避などの理由から開催を見送った。

アウトリーチ事業では、市内学校への音楽アウトリーチ事業「おんがくのたね♪」も全9校、17回分の開催が教育委員会との調整のうで中止となった。

また、福祉施設や市内大型スーパー、東京オリンピック・パラリンピック関連で実施を予定していた「マチナカコンサート」も全て中止となった。

施設貸与事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用のキャンセルが相次ぎ、不可抗力による利用料の全額返金対応に追われることとなった。

これらのキャンセルとなった日程を有効活用するべく、前述の「大ホールでピアノを弾いてみよう！」とともに、アーティスト支援のために大ホールを一定の条件にて格安で利用することが出来る事業「アートへのエール」を実施して、アーティストの支援にも繋がった。同時にこの事業については、コロナ禍でのコンサートをアーティストと連携して実施する企画も同時に展開して、計3公演が開催された。

このほか、「入場者数50%まで」の制限が一向に緩和されないことから、「ハーフ&ハーフ」と題して『入場者数が半分なので施設利用料も半額で』というコンセプトを打ち出し、ホールの利用を促進する事業を実施して収入面の確保にも努めた。

1 指定管理業務の実施状況及び利用状況

(1) 自主文化事業

① 自主事業

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック音楽	三上亮・近藤嘉宏コンサート、アートへのエールコンサートver.	7	954
コンクール	清水かつら日本歌曲歌唱コンクール予選・本選	2	153
映画	「あの日のオルガン」試写会・上映会	2	452
展示会	サンアゼリアアートギャラリー、わこう今昔写真展	2	1,245
伝統芸能	サンアゼリア寄席 宝井琴鶴、柳家さん喬、三遊亭円丈	3	197
邦楽	サンアゼリアスイート尺八と和楽器	1	49
動画配信	おうちでコンサート（無観客）	1	0
その他	大ホールで弾いてみよう	7	664
合計		25本	3,714人

② 共催事業の状況

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック音楽	秋華の歌の祭典	1	361
吹奏楽	陸上自衛隊東部方面音楽隊	1	520
オペラ	オペラ彩「カルメン」プレコンサート	1	414
演劇	稲川淳二の怪談ナイト	1	573
邦楽	箏コンサート 紫織りなす香	1	141
公開収録	NHK-FMブラボーオーケストラ	1	421
合計		6本	2,430人

③ 自主文化事業（基本理念による分類）

区分	事業名	本数	収入	支出	収支	入場者数
地域貢献型	大ホールでピアノを弾いてみよう 誰でもコンサート アートへのエールコンサートver.	12本	611,550円	203,515円	408,035円	1,705人
普及啓発型	清水かつら日本歌曲歌唱 コンクール サンアゼリアスイート	6本	732,400円	1,730,043円	-997,643円	1,175人
鑑賞型	三上亮、近藤嘉宏コンサート サンアゼリア寄席 NHK-FMブラボー オーケストラ	13本	2,394,505円	1,881,133円	513,372円	3,264人
合計		31本	3,738,455円	3,814,691円	-76,236円	6,144人

④ その他事業（特色ある事業）

1. ホール事業

(1) コンクール

第18回清水かつら記念日本歌曲歌唱コンクール 令和2年8月22日(土)

(2) コロナ禍における空きホール活用事業

① おうちでコンサート動画配信

令和2年5月19日(火)

② 大ホールでベーゼンドルファー・スタインウェイを弾いてみよう

令和2年6月、7月、10月

令和2年11月、12月

令和3年1月、2月

ハッピーハロウィンver.

令和2年10月31日(土)

クリスマスワンダーランドver.

令和2年12月20日(日)

ウェルカムトゥバレンタインver.

令和3年1月30日(土)

③ アーティスト支援事業コンサートver.

令和2年9月26日(土)、9月27日(日)

令和2年10月24日(土)

④ アーティスト支援事業スタジオver.

令和2年7月、8月、9月

10月、11月、12月 全27回

2. 大学との相互協力

公演の事前準備のほか、小学校へのアウトリーチの実施や当日にチケットのもぎり、チラシ配布、会場の案内など全般にわたり学生が中心となり事業を実施した。また、サンアゼリアでの研究発表演奏会の開催及び市内小中学生への無料招待を行った。

(1) 十文字学園女子大学

令和3年3月31日(水)

「音」の世界へ旅に出よう！会場 みんなでつくる即興サウンド
～サンアゼリアと十文字学園女子大学による協働プログラム～

(2) 東邦音楽大学

令和2年12月12日(土)

学校法人三室戸学園
東邦音楽大学 東邦音楽大学附属東邦中学校・東邦高等学校・東邦第二高等学校
第216回定期研究発表演奏会「ウインドオーケストラの部」

(2) 助成事業の状況

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック	みにこん会（ペピ-カーコンサート）、和光市民オーケストラ、3・11を忘れない	5	1,288
吹奏楽	和光市民吹奏楽団定期演奏会	1	108
伝統芸能	武州里神楽 石山社中	1	45
合計		7本	1,441人

(3) 施設の利用状況

施設	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	開館日数	30	31	29	31	30	28	31	30	28	28	28	29	353
施設	利用可能日数													
	大ホール	27	28	25	28	28	24	27	27	27	19	21	23	304
	小ホール	27	28	25	28	28	23	27	27	27	21	23	22	306
	会議室	30	31	29	31	29	26	31	30	28	23	27	26	341
	企画展示室・ホール	30	31	29	31	29	28	31	29	28	28	28	29	351
	大ホール													
大ホール	公社利用	0	2	9	12	3	3	6	5	5	7	6	2	60
	貸館利用	0	1	0	9	14	10	10	10	16	5	6	13	94
	計	0	3	9	21	17	13	16	15	21	12	12	15	154
	利用率	0.0%	10.7%	36.0%	75.0%	60.7%	54.2%	59.3%	55.6%	77.8%	63.2%	57.1%	65.2%	50.7%
	市民利用率	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	50.0%	30.0%	20.0%	40.0%	25.0%	40.0%	50.0%	53.8%	38.3%
	小ホール													
小ホール	公社利用	0	0	5	1	1	1	0	2	3	1	2	3	19
	貸館利用	2	2	1	7	13	7	10	14	11	6	8	7	88
	計	2	2	6	8	14	8	10	16	14	7	10	10	107
	利用率	7.4%	7.1%	24.0%	28.6%	50.0%	34.8%	37.0%	59.3%	51.9%	33.3%	43.5%	45.5%	35.0%
	市民利用率	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	61.5%	57.1%	60.0%	57.1%	90.9%	16.7%	37.5%	71.4%	59.1%
	会議室													
会議室	公社利用	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	貸館利用	0	0	6	7	10	12	12	14	10	8	8	12	99
	計	0	0	6	7	10	12	12	14	12	8	8	12	101
	利用率	0.0%	0.0%	20.7%	22.6%	34.5%	46.2%	38.7%	46.7%	42.9%	34.8%	29.6%	46.2%	29.6%
	市民利用率	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	60.0%	75.0%	75.0%	57.1%	60.0%	62.5%	62.5%	66.7%	69.7%
	企画展示室・ホール													
企画展示室・ホール	公社利用	0	0	3	18	3	0	17	5	0	0	0	0	46
	貸館利用	0	0	0	0	7	11	4	17	12	3	10	12	76
	計	0	0	3	18	10	11	21	22	12	3	10	12	122
	利用率	0.0%	0.0%	10.3%	58.1%	34.5%	39.3%	67.7%	75.9%	42.9%	10.7%	35.7%	41.4%	34.8%
	市民利用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	82.4%	83.3%	100.0%	80.0%	83.3%	88.2%
	施設総合利用率	1.9%	4.5%	22.8%	46.1%	44.9%	43.6%	50.7%	59.4%	53.9%	35.5%	41.5%	49.6%	37.5%

※備考 市民利用率は、和光市民の利用率

(4) サンアゼリア友の会加入状況

個人会員	団体会員	合計
422人	29人	451人

(5) 広告宣伝活動

① 定期的な広告等の掲載状況

市民文化センターの自主文化事業等について、1年を通じ広報及び情報提供を実施しまたは広告掲載等を実施している内容は、次のとおりです。

分類	広報、広告の媒体の名称	発行部数、内容等
広報	和光市プレスリリース 新座記者クラブ (NHK、新聞各社) Jcomケーブルテレビ 和光市校長会	
有料広告	和光市駅看板広告 サンアゼリア催し物案内 (年4回発行) サンアゼリア催し物案内 (発行時の新聞折込) 音楽の友 (クラシック専門誌) ぶらあぼ (クラシック専門誌)	80,000部/1回 65,000部/1回 100,000部 49,655部
無料広告	サンアゼリアホームページ サンアゼリアツイッター 広報わこう 音楽の友 (クラシック専門誌) ぶらあぼ (クラシック専門誌) 武州路 (埼玉県内文化情報誌) スマイルよみうり (読売新聞折込情報誌) レッツEnjoy Tokyo (東京メトロのおでかけ情報サイト) 子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」 クローバーメディア (ラジオ放送) ※2020年9月をもって停波。全26回放送。 和光市自治連合会 (催し物案内配布・回覧) 和光市商工会 (商工会加盟者への回覧) 和光市掲示板 (チラシ掲出)	324,512回/年間閲覧 43,600部 100,000部 49,655部 16,000部 70,000部 毎週火曜 13:40~14:53 約2,600部/96自治会

② 事業ごとの広報宣伝の状況

文化振興公社、サンアゼリアの内容や集客層に応じたの広告の掲載状況は、次のとおりです。

分類	広告媒体等	事業名
広報	東京新聞取材	ハーフ&ハーフ等コロナ禍における支援制度について
	朝日新聞取材	左手のピアニスト智内威雄が贈るやさしい音楽 (3/27) 左手のピアニスト智内威雄リサイタル (3/27)
	埼玉新聞取材	ハーフ&ハーフ等コロナ禍における支援制度について 誰でもコンサート2020 ~Over The Border~ (8/10)
	Jcom取材	サンアゼリアアートギャラリー~再会に向けて~ わこう今昔写真展プレ展示 他3事業
	地域創造レター	左手のピアニスト智内威雄が贈るやさしい音楽 (3/27) 左手のピアニスト智内威雄リサイタル (3/27)
有料広告	音楽の友 (クラシック専門誌)	第18回 清水かつら記念 日本歌曲 歌唱コンクール (8/22)
	ぶらあぼ (クラシック専門誌)	第18回 清水かつら記念 日本歌曲 歌唱コンクール (8/22) 三上亮・近藤嘉宏 ヴァイオリン&ピアノ コンサート ONE (2/27)
無料広告	東京かわら版	サンアゼリア寄席 宝井琴鶴~講談でモノづくりの夢を! 本田宗一郎物語~ (6/16) サンアゼリア寄席 柳家さん喬を聴く会 (9/9) サンアゼリア寄席 三遊亭円丈の落語 (12/2)
	情報誌ぽど (50,000部 配布) 掲載	サンアゼリア寄席 宝井琴鶴~講談でモノづくりの夢を! 本田宗一郎物語~ (6/16) サンアゼリア国際音楽演奏会 サンアゼリアスイート R.N. 2003 尺八と和楽器を嗜む (6/26) サンアゼリア寄席 柳家さん喬を聴く会 (9/9) 三上亮・近藤嘉宏 ヴァイオリン&ピアノ コンサート ONE (2/27)

子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」掲載	誰でもコンサート2020～Over The Border～(10/3) オペラ彩 第37回定期公演オペラ『カルメン』プレ・コンサート(12/19) 他 8 公演
レッツEnjoy Tokyo(東京メトロのおでかけ情報サイト)掲載	誰でもコンサート2020～Over The Border～(10/3) サンアゼリア寄席 三遊亭円丈の落語(12/2) 他 7 事業
チラシ配布 (和光市・朝霞市・新座市・志木市・板橋区・練馬区の小中学校・幼稚園保育園への広報)	サンアゼリアアートギャラリー～再会に向けて～(7/11～8/3) 誰でもコンサート2020～Over The Border～(10/3) 左手のピアニスト智内威雄が贈るやさしい音楽(3/27) 左手のピアニスト智内威雄リサイタル(3/27)
チラシ配布 (他館公演等への広報)	サンアゼリアアートギャラリー～再会に向けて～(7/11～8/3) 誰でもコンサート2020～Over The Border～(10/3) 他 2 事業
チラシ配布 (市民まつり、鍋グランプリなどイベントでの広報)	催し物案内SUNAZALEA 誰でもコンサート2020～Over The Border～(10/3) サンアゼリアSpacious上映会 映画「あの日のオルガン」 陸上自衛隊東部方面音楽隊 第73回定期演奏会 サンアゼリア寄席 三遊亭円丈の落語(12/2) 三上亮・近藤嘉宏ヴァイオリン&ピアノコンサートONE(2/27)

(6) 施設維持管理

① 保守点検実施状況

保守等業務名	実施回数	備考
自動制御保守	1 回	
舞台機構保守点検	1 2 回	
舞台音響設備点検	2 回	
舞台照明設備点検	2 回	
クセノンピンスポット保守点検	1 回	
消防等設備点検	2 回	
受変電設備点検	1 回	
可動床保守（オーケストラピット）	1 回	
映写設備保守	2 回	
ピアノ保守（ベーゼンドルファー）	2 回	
ピアノ保守（スタインウェイ、ヤマハ）	1 回	
昇降機保守	1 2 回	
冷暖房切り換え保守	2 回	
冷暖房設備保守	2 回	
害虫駆除殺菌処理	2 回	
汚水雑排水槽清掃	2 回	
給水槽清掃	1 回	
空気環境測定	6 回	
窓ガラス清掃	6 回	
衛生陶器維持管理（カルミック）	6 回	
館内ワックス清掃	1 2 回	
カーペット洗浄	1 回	
地下タンク機密検査	1 回	
建築設備定期検査	1 回	
防火設備定期検査	1 回	

② 修繕等の実施状況

修繕箇所	内容	費用
電機室送風機・冷却塔	Vベルト交換	66,000円
大ホール女子トイレ	水漏れ修理	17,831円
大ホール奈落楽器庫	エアコン更新工事	528,000円
大・小ホール洗面台	自動水栓	599,500円
ピアノ庫湧水槽	フロートスイッチ交換	174,790円
大ホール舞台操作盤	リトライト交換	37,730円
誘導灯交換修繕		299,200円
スタインウェイピアノ	塗装	35,200円
映写室	エアコン更新工事	726,000円
小ホール音響・調光室	エアコン更新工事	1,637,350円
設備管理室モニター		28,080円
大ホール女子トイレ	水漏れ修理	8,734円
展示棟男子トイレ	照明交換	23,100円
誘導灯交換修繕		364,100円
会議室空調機	オイル漏れ修理	210,430円
合計		4,756,045円

市民文化センター収支決算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで（令和2年度）

（単位：円）

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 指定管理料収入	215,775,000	211,703,000	4,072,000	
市民文化センター指定管理料収入	215,775,000	211,703,000	4,072,000	
2 利用料金収入	47,000,000	23,315,450	23,684,550	
市民文化センター利用料金収入	47,000,000	23,315,450	23,684,550	
3 自主事業収入	32,434,000	2,912,795	29,521,205	
入場料収入	29,934,000	1,456,400	28,477,600	
入場券販売手数料収入	500,000	49,435	450,565	
その他事業収入	2,000,000	1,406,960	593,040	
4 附帯事業収入	1,500,000	808,500	691,500	
友の会会費収入	1,500,000	808,500	691,500	
5 補助金等収入	7,912,000	11,187,203	-3,275,203	
国補助金収入	1,000	2,290,197	-2,289,197	
市補助金収入	7,536,000	8,826,006	-1,290,006	予算：文化庁補助
民間助成金収入	375,000	71,000	304,000	
6 寄附金収入	1,000	0	1,000	
寄附金収入	1,000	0	1,000	
7 その他収入	73,000	1,962,613	-1,889,613	
受取利息	3,000	943	2,057	
雑収入	70,000	1,961,670	-1,891,670	
当期収入合計 (A)	304,695,000	251,889,561	52,805,439	

（単位：円）

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
II 支出の部				
1 指定管理費	227,126,000	217,431,268	9,694,732	
給料手当	46,558,000	45,195,006	1,362,994	
臨時雇賃金	1,000	0	1,000	
福利厚生費	6,870,000	6,814,132	55,868	
研修費	100,000	0	100,000	
旅費交通費	40,000	3,562	36,438	
消耗品費	2,325,000	2,961,590	-636,590	
修繕費	3,000,000	4,756,045	-1,756,045	

(単位：円)

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
燃料費	20,000	0	20,000	
光熱水料費	25,835,000	17,157,654	8,677,346	
使用料及び賃借料	2,386,000	2,422,279	-36,279	
手数料	69,000	77,550	-8,550	
保険料	310,000	309,650	350	
負担金支出	35,000	35,000	0	
委託費	137,266,000	136,462,888	803,112	
退職給付引当金	2,213,000	1,040,000	1,173,000	
リース債務返済支出	98,000	195,912	-97,912	施設予約システム
2 自主事業費	58,254,000	28,044,505	30,209,495	
役員報酬	6,264,000	6,264,000	0	
給料手当	7,204,000	4,918,155	2,285,845	
臨時雇賃金	352,000	0	352,000	
報償費	0	300,000	-300,000	歌唱コンクール
福利厚生費	1,265,000	1,281,226	-16,226	
研修費	20,000	0	20,000	
会議費	1,000	0	1,000	
旅費交通費	12,000	0	12,000	
交際費	34,000	6,048	27,952	
通信運搬費	2,498,000	1,355,019	1,142,981	
消耗品費	485,000	640,535	-155,535	
修繕費	100,000	0	100,000	
印刷製本費	4,672,000	2,247,164	2,424,836	
燃料費	20,000	0	20,000	
使用料及び賃借料	2,621,000	1,315,281	1,305,719	
手数料	278,000	328,955	-50,955	
保険料	26,000	27,120	-1,120	
広告宣伝費	2,701,000	4,045,731	-1,344,731	
諸謝金	3,193,000	1,758,486	1,434,514	
負担金支出	23,000	18,000	5,000	
委託費	23,132,000	3,538,785	19,593,215	
退職給付引当金	3,353,000	0	3,353,000	

(単位：円)

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
3 市委託事業費	10,956,000	0	10,956,000	予算：文化 庁補助事業 【不採択】
報償費	300,000	0	300,000	
通信運搬費	82,000	0	82,000	
消耗品費	89,000	0	89,000	
印刷製本費	578,000	0	578,000	
使用料及び賃借料	36,000	0	36,000	
手数料	100,000	0	100,000	
広告宣伝費	738,000	0	738,000	
諸謝金	1,077,000	0	1,077,000	
委託費	7,956,000	0	7,956,000	
4 繰入金支出	1,162,000	1,300,024	-138,024	法人管理費
法人会計繰入金支出	1,162,000	1,300,024	-138,024	
5 法人税等	7,056,000	5,158,744	1,897,256	
法人税、法人県民・市民税等	71,000	70,000	1,000	
租税公課	6,985,000	5,088,744	1,896,256	全体
当期支出合計 (B)	304,554,000	251,934,541	52,619,459	
当期収支差額 (A)-(B)	141,000	-44,980	185,980	

2 利用料金収入の内訳

利用料	附属設備利用料	舞台消耗品	合計
14,114,300円	9,089,560円	111,590円	23,315,450円

※新型コロナウイルス理由による利用取消 返金額¥6,799,209

3 管理にかかる経費の収支状況

① 収入

科目	金額
指定管理料	211,703,000円
合計	211,703,000円

② 支出

科目	金額
給料手当	45,195,006円
福利厚生費	6,814,132円
旅費交通費	3,562円
消耗品費	2,961,590円
修繕費	4,756,045円
光熱水料費	17,157,654円
使用料及び賃借料	2,422,279円
手数料	77,550円
保険料	309,650円
租税公課	3,172,080円
負担金支出	35,000円
委託費	136,462,888円
退職給付引当金	1,040,000円
リース債務返済支出	195,912円
法人運営管理費	1,300,024円
合計	221,903,372円

令和3年（2021）度 和光市民文化センター事業報告書

令和3年度和光市民文化センター事業が終了したので、次のとおり報告します。

令和3年度は第4期指定期間（5年間）の3年目であった。新型コロナウイルス感染症の影響は現時点でも続いているが、埼玉県の感染防止対策ガイドラインに準ずる形で、和光市民文化センターに即した独自のガイドラインにより、実施できる事業について着実に実施した。

前年度から延期された『和光市市制施行50周年記念事業』では、「わこう今昔写真展」を10月末から1週間にわたって開催。多数の来場者で賑わい、和光市の今と昔に思いを馳せることができる事業として来場者にも好評を得た。

続いて11月には、市民団体の企画および参加による「シビックコンサート ベートヴェン第九演奏会」を実施した。コロナ対策の観点から、舞台上の人数を制限していることもあり、指揮者とオーケストラ、ソリストは舞台上に、合唱団は2階客席から演奏する変則的な配置となった。観客の後ろから合唱の演奏が響く、通常の演奏会ではあまり体験することがない公演となったが、演奏者側の不安をよそに、観客からは「音に包み込まれるようだった」などの好意的なお言葉を多数いただいた。

11月から12月の10日間にわたって開催した「三栖右嗣特別展～ヤオコー川越美術館コレクション～」では、和光市ゆかりの洋画家三栖右嗣氏の作品約30点を展示。

各関係機関の協力を得て開催された展示会は、有名作品を入場無料で鑑賞可能ということもあり、コロナ禍に於いても当初の予測を上回る来場者数となった。

各事業共にコロナ対策を施しながら、また、1年遅れての市制施行50周年記念事業となったが、現状ででき得る最大限の実施内容で開催できたことは、関係者の努力の賜物である。

令和3年度事業の新たな試みとして、大ホールで卓球Tリーグ公式戦を開催した。東京オリンピックの興奮も冷めやらぬ9月、日本初の劇場での卓球Tリーグ開催は、各メディアに取り上げられた。インターネットニュースはもちろん、テレビ等でも多数報道された。「T.T彩たま」のホームマッチとして開催された試合は、テレビ（テレ玉）やインターネット（dTV、アマゾンプライムビデオ）でも中継された。

この事業については、新たなジャンルの事業を開催し、『創客』につなげる方法のひとつとなった。これにより、今まで和光市民文化センターと接点のなかった方々である、選手や観客が来場され、当施設を知るキッカケにもなった。

また、観客の皆さまには、せっかくの劇場体験ということから、試合前にヴァイオリニスト三上亮氏による演奏をお届けした。この演奏が、あたかもコンサートに来場したかの如くの雰囲気醸成。これにより、観客の視線と意識が舞台上に集中した。

大成功となった卓球Tリーグ開催は2月にも再び実施し、サンアゼリアで活動しているアーチスト（尺八、マリンバ）の演奏も披露した。相互協力の下、卓球Tリーグ創設以来初となるT.T彩たまのTリーグファイナル進出に貢献できたことで、サンアゼリアでの新たな利用者確保にもつながることを期待したい。

前年度のコロナ禍により、利用キャンセルの出た日程を利用して開始した「大ホー

ルでベーゼンドルファー&スタインウェイを弾いてみよう！」は、令和3年度についても、空きホールを有効活用した事業として、1月および2月に実施。この事業は大変好評で、今まで和光市民文化センターを利用したことが無かった層にも響く事業となっている。こちらの事業についても『創客』につながる事業のひとつとなっていることから、空きホール活用として定期的に実施している。

J-POPなどのポピュラー音楽系の公演は、5月に「谷村新司コンサート」、7月に「稲垣潤一コンサート」、9月には「岩崎宏美コンサート」、10月には「岸谷香コンサート」を開催して好評を得た。

クラシック公演では、昨年度からの延期公演となった「村治佳織&村治奏一ギターデュオコンサート」を4月に開催。姉弟による美しい演奏は、約1年間の延期となった公演を待ち焦がれていた観客にとって、心を癒される音色であった。

このほか社会包摂の観点から、誰もが楽しめるコンサートとして毎年開催している「誰でもコンサート オーバー・ザ・ボーダー2021」を6月に開催し、来場者には障がいの有無を超えて楽しんでもらえた。

配信事業としては「サンアゼリア おうちでコンサート」を、箏、尺八、チェロで構成されたアーティスト『アンサンブル紫音』との協働事業として実施した。

撮影は大ホールを使用し、サンアゼリアスタッフによる舞台効果等を提供。動画の撮影、編集、公開等はアンサンブル紫音側で手配。新たな形態での動画提供を模索した。完成動画はYouTubeのチャンネル「Ensemble Shion」で9月から動画4本が順次公開された。同時にサンアゼリアウェブサイトからも鑑賞できるようにした。再生回数は令和3年度3月末現在で合計約4000回となっている。

ワークショップ事業については、5月にマリンバ&パーカッションワークショップを開催。その成果として、大ホールにて開催された共催事業「打楽器フェスティバルコンサート」のトップバッターとして演奏を披露した。また、7月には『ごとうけい紙工作展2021』の一環として「ヘラクレスオオカブトやティラノサウルスを作ろう！」紙工作ワークショップを開催して好評を得た。

市内小学校への音楽アウトリーチ事業「おんがくのたね♪」では、前年度はコロナ禍の影響によって全校中止となったが、令和3年度は6月から12月の期間で全9校について予定通り開催することが出来た。音楽界で活躍するアーティスト達が、サクソ、尺八、ピアノ、チューバ、マリンバなど様々な楽器により、演奏を聴かせるだけではなく、楽器から音の出る仕組みの実験なども交えながら、各校で工夫に富んだアウトリーチを実施した。参加児童達の笑顔やキラキラした瞳が、出演アーティストの励みにもなり、お互いに刺激を与えあえるアウトリーチ事業となっている。

市内各所へ出張して開催する「マチナカコンサート」では、12月にイトーヨーカドー和光店のリニューアルオープンに合わせ、同店2Fのエスカレーター前広場にて「クリスマス・マリンバコンサート」を実施。多数の市民の方々に演奏を聴いていただけた。また、2月には広沢小学校に於いて、協力事業として文化庁の「ユニバーサル事業」を行った。

市民団体の活動を支援する公社独自の減免助成支援事業では、コロナ禍による中止や延期もあったが、8団体の事業が実施された。実施内容はオーケストラ、合唱、映画、伝統芸能、吹奏楽、ベビーカーコンサートなど、市民文化の高揚と発展の一助となっている。

相互協力協定を締結している近隣3大学との連携として、跡見学園女子大学では、コロナ禍により今年度のインターンシップ派遣が昨年度に続いて中止となった。

十文字学園女子大学では、協働プログラムとしてゼミによる参加型事業（手作り楽器ワークショップからコンサートの実施まで）を行った。

東邦音楽大学では、同大学演奏会を12月にサンアゼリア大ホールで開催した。

なお、市内在住の大学生から個人的にインターンシップの希望があったことから在籍している大学側と調整し、受け入れることとした。

施設貸与事業については、コロナ禍での施設利用方法が一般に浸透してきたこともあり、利用者も当ホールの施設利用ガイドラインに沿った対応で利用していることから回復傾向にあり、利用料金収入増にもつながっている。また、窓口業務を公社直営としたことで、担当職員への指示や情報伝達も的確に行われるようになったことから、来客への対応も良くなっている。

観客の人数についてはコロナ禍の影響を受け、ホール内の人数制限や、イベント全般的にチケット販売は厳しい状況が続いていることから、依然として回復しておらず、前年度からの状況とあまり変化は無い。また、コロナ禍により、イベント全般的にチケット販売は厳しい状況が続いている。サンアゼリア情報誌の印刷発行および新聞折込み等は、コロナ禍で部数を抑えつつも実施しているが、人との接触が憚られるおり、以前のように駅前でのPRや各所へのチラシ配布依頼などの行為は実施が難しい。

それによって現状では、ホームページやSNSなどのインターネットを中心としたPRがメインとなっていることから、常に新しい情報の発信に努めている。サンアゼリア友の会会員では、インターネットを見ることのできない方もまだまだ多いが、若い世代などの新たな顧客に向けてのアプローチとして『「集客」から「創客」へ』の取り組みの一環ともなっている。

以上が令和3年度における主な実施事業であるが、新型コロナウイルス感染症拡大の波が予測できないことから、ホールの急なキャンセルや延期等を余儀なくされることもあり、難しい状況の年でもあった。そのような状況下において、業務委託料の見直しや職員の手作りによる広告媒体、また、空きホールの有効活用などにより、全体の収支バランスを保つことができたことは、今後、コロナ禍における管理運営の在り方の模索となった。

1 指定管理業務の実施状況及び利用状況

(1) 自主文化事業

① 自主事業

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック音楽	村治佳織&村治奏一ギターデュオコンサート、誰でもコンサート2021	3	922
ポピュラー	岩崎宏美コンサート	1	407
伝統芸能	サンアゼリア寄席 柳家喬太郎 昼夜、古今亭志ん吉、柳家緑君 ほか	7	538
童謡	童謡フェスティバル	1	252
展示会	ごとうけい紙工作展示会、三栖右嗣特別展 ほか	3	5,066
動画配信	おうちでコンサート ※動画再生数 約4,000回(3/31現在)	1	10
その他	避難訓練コンサート、大ホールでピアノを弾いてみよう	4	175
ワークショップ	マリンバ(3日間)、ごとうけい紙工作(2日間)	2	112
合計		22本	7,482人

② 共催事業の状況

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック音楽	シビックコンサート、打楽器の祭典	2	1,175
吹奏楽	陸上自衛隊東部方面音楽隊	1	520
ポピュラー	谷村新司コンサート、ベネッセの英語コンサート ほか	4	3,533
オペラ	オペラ彩「カルメン」	1	1,259
演劇	稲川淳二の怪談ナイト	1	612
伝統芸能	伝統芸能 華の舞(市川右團次)	1	190
声楽・合唱	彩の国女声コーラスフェスティバル、埼玉県合唱連盟 ほか	3	1,224
童謡	彩の国さいたま童謡コンサート	1	446
お笑い	よしもとお笑いライブ	1	486
その他	Tリーグ2021-2022 (ヴァイオリン、尺八、マリンバ演奏)	2	1,757
合計		17本	11,202人

③ 自主文化事業（基本理念による分類）

区分	事業名	本数	収入	支出	収支	入場者数
地域貢献型	シビックコンサート 大ホールでピアノを弾いてみよう 誰でもコンサート ノジマTリーグ	7本	869,220円	349,021円	520,199円	2,845人
普及啓発型	三栖右嗣特別展 ヤオコー川越美術館コレクション	14本	5,612,632円	4,145,348円	1,467,284円	7,790人
鑑賞型	村治佳織&村治奏一 ギターデュオコンサート サンアゼリア寄席 オペラ「カルメン」	18本	8,172,630円	9,076,627円	-903,997円	8,049人
合計		39本	14,654,482円	13,570,996円	1,083,486円	18,684人

④ その他事業（特色ある事業）

1. 市制施行50周年記念事業

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| (1) シビックコンサート ベートーヴェン第九 | 令和3年11月21日(日) |
| (2) わこう今昔写真展 | 令和3年10月29日から11月4日まで |
| (3) 三栖右嗣特別展ヤオコー川越美術館コレクション | 令和3年11月27日から12月6日まで |

2. ホール事業

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| (1) サンアゼリア避難訓練コンサート2021 | 令和3年7月17日(土) |
| (2) ノジマTリーグ公式戦 (ヴァイオリン演奏) | 令和3年9月22日、23日 |
| (尺八、マリンバ演奏) | 令和4年2月10日、11日、12日 |

(3) コロナ禍における空きホール活用事業

① おうちでコンサート動画配信

動画再生数 約4,000回(3/31現在)

令和3年9月20日～配信

② 大ホールでベーゼンドルファー・スタインウェイを弾いてみよう

令和4年1月、2月

[ウインターガーデンver.]

令和4年1月30日(日)]

3. アウトリーチ事業等

(1) 音楽アウトリーチ事業「おんがくのたね」

- | | |
|--------------|---------------|
| ① 和光市立第三小学校 | 令和3年6月1日(火) |
| ② 和光市立下新倉小学校 | 令和3年6月4日(金) |
| ③ 和光市立第五小学校 | 令和3年6月11日(金) |
| ④ 和光市立北原小学校 | 令和3年6月18日(金) |
| ⑤ 和光市立第四小学校 | 令和3年6月24日(木) |
| ⑥ 和光市立白子小学校 | 令和3年7月7日(水) |
| ⑦ 和光市立新倉小学校 | 令和3年11月17日(水) |
| ⑧ 和光市立本町小学校 | 令和3年11月24日(水) |
| ⑨ 和光市立広沢小学校 | 令和3年12月14日(火) |

(2) マチナカコンサート

イトーヨーカドー和光店2F 令和3年12月10日(金)

4. ワークショップ事業

(1) 音楽

マリンバワークショップ 令和3年5月3日、4日、5日

(2) 工作

ごとうけい紙工作ワークショップ 令和3年7月17日、18日

5. 大学との相互協力

公演の事前準備のほか、小学校でのワークショップやホールでの合奏練習の実施や当日にチケットのもぎり、チラシ配布、会場の案内など全般にわたり学生が中心となり事業を実施した。また、サンアゼリアでの研究発表演奏会の開催及び市内小中学生への無料招待を行った。

(1) 十文字学園女子大学

令和4年3月30日(水)

命を吹き込み響かせよう～My楽器でつくる音の調和～
和光市民文化センターサンアゼリアと十文字学園女子大学による
協働プログラム

(2) 東邦音楽大学

令和3年12月4日(土)

学校法人三室戸学園
東邦音楽大学 東邦音楽大学附属東邦中学校・東邦高等学校・東邦
第二高等学校
第220回定期研究発表演奏会「ウインドオーケストラの部」

(2) 助成事業の状況

事業内容	事業名	本数	入場者数
クラシック	みにこん会(ベビーカーコンサート)、和光市民オーケストラ	3	883
吹奏楽	和光市民吹奏楽団定期演奏会	1	584
伝統芸能	武州里神楽 石山社中、和光市舞踊協会	2	288
合唱	コーラスフェスティバルin和光、和光市民合唱団	2	756
映画	シネマ・和光「花のあとさき」	1	811
合計		9本	3,322人

(3) 施設の利用状況

施設	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	開館日数	30	31	29	31	30	29	31	30	28	28	28	29	354
施設	利用可能日数													
	大ホール	27	28	25	28	29	24	26	27	27	22	22	24	309
	小ホール	27	28	25	28	29	26	27	27	27	25	24	23	316
	会議室	30	31	29	31	30	29	31	30	28	28	28	26	351
	企画展示室・ホール	30	31	29	31	30	29	31	30	28	28	28	29	354
大ホール	公社利用	1	4	2	2	2	5	1	5	1	5	2	2	32
	貸館利用	10	14	10	17	23	9	20	17	16	7	15	12	170
	計	11	18	12	19	25	14	21	22	17	12	17	14	202
	利用率	40.7%	64.3%	48.0%	67.9%	86.2%	58.3%	80.8%	81.5%	63.0%	54.5%	77.3%	58.3%	65.4%
	市民利用率	40.0%	57.1%	60.0%	29.4%	8.7%	0.0%	25.0%	17.6%	56.3%	28.6%	26.7%	50.0%	31.8%
小ホール	公社利用	1	3	0	1	1	3	2	3	1	2	0	0	17
	貸館利用	17	11	8	16	17	12	15	17	18	10	11	13	165
	計	18	14	8	17	18	15	17	20	19	12	11	13	182
	利用率	66.7%	50.0%	32.0%	60.7%	62.1%	57.7%	63.0%	74.1%	70.4%	48.0%	45.8%	56.5%	57.6%
	市民利用率	58.8%	54.5%	50.0%	37.5%	23.5%	25.0%	40.0%	52.9%	66.7%	80.0%	36.4%	46.2%	47.3%
会議室	公社利用	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4
	貸館利用	13	13	11	16	19	13	26	24	18	16	11	18	198
	計	13	15	11	16	20	13	26	24	19	16	11	18	202
	利用率	43.3%	48.4%	37.9%	51.6%	66.7%	44.8%	83.9%	80.0%	67.9%	57.1%	39.3%	69.2%	57.5%
	市民利用率	61.5%	46.2%	63.6%	68.8%	84.2%	61.5%	38.5%	45.8%	61.1%	50.0%	45.5%	50.0%	55.6%
企画展示室・ホール	公社利用	4	5	1	12	0	1	12	17	8	0	0	1	61
	貸館利用	8	7	4	10	15	6	3	6	11	5	6	20	101
	計	12	12	5	22	15	7	15	23	19	5	6	21	162
	利用率	40.0%	38.7%	17.2%	71.0%	50.0%	24.1%	48.4%	76.7%	67.9%	17.9%	21.4%	72.4%	45.8%
	市民利用率	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	83.3%	66.7%	83.3%	100.0%	80.0%	100.0%	70.0%	86.1%
施設総合利用率		47.7%	50.4%	33.8%	62.8%	66.3%	46.2%	69.0%	78.1%	67.3%	44.4%	46.0%	64.1%	56.6%

※備考 市民利用率は、和光市民の利用率

(4) サンアゼリア友の会加入状況

個人会員	団体会員	合計
476人	31人	507人

(5) 広告宣伝活動

① 定期的な広告等の掲載状況

市民文化センターの自主文化事業等について、1年を通じ広報及び情報提供を実施しまたは広告掲載等を実施している内容は、次のとおりです。

分類	広報、広告の媒体の名称	発行部数、内容等
広報	和光市プレスリリース 新座記者クラブ（NHK、新聞各社） Jcomケーブルテレビ 和光市校長会	
有料広告	和光市駅看板広告（デジタルサイネージ） サンアゼリア催し物案内（年4回発行） サンアゼリア催し物案内（発行時の新聞折込） 音楽の友（クラシック専門誌） ぶらあぼ（クラシック専門誌）	69,350分／年間 80,000部／1回 65,000部／1回 100,000部 49,655部

(6) 施設維持管理

① 保守点検実施状況

保守等業務名	実施回数	備考
自動制御保守	1 回	
舞台機構保守点検	1 2 回	
舞台音響設備点検	2 回	
舞台照明設備点検	2 回	
クセノンピンスポット保守点検	1 回	
消防等設備点検	2 回	
受変電設備点検	1 回	
可動床保守（オーケストラピット）	1 回	
映写設備保守	1 回	
ピアノ保守（ベーゼンドルファー）	2 回	
ピアノ保守（スタインウェイ、ヤマハ）	1 回	
昇降機保守	1 2 回	
冷暖房切り換え保守	2 回	
冷暖房設備保守	2 回	
害虫駆除殺菌処理	2 回	
汚水雑排水槽清掃	2 回	
給水槽清掃	1 回	
空気環境測定	6 回	
窓ガラス清掃	6 回	
衛生陶器維持管理(カルミック)	6 回	
館内ワックス清掃	1 2 回	
カーペット洗浄	1 回	
地下タンク機密検査	1 回	
建築設備定期検査	1 回	
特定建築物定期検査	1 回	
防火設備定期検査	1 回	
特定天井内部検査	1 回	

② 修繕等の実施状況

修繕箇所	内容	費用
冷温水配管	水漏れ修理	94,600円
ヤマハピアノ（C F III）	ハンマー交換	825,000円
展示棟男子トイレ	洗面台水栓交換	10,934円
階段非常用照明機器	機器交換	63,800円
大・楽屋廊下女子トイレ	水漏れ修理	14,905円
冷却塔薬注装置	機器交換	808,500円
大ホール手動吊物装置	マニラロープ交換	418,000円
大・天井照明器具	反射板点検作業	134,200円
展示棟警備室	雨水管修理	22,000円
楽屋入口空調機	分解洗浄	68,310円
小・楽屋トイレ、シャワー室	排気ファン更新	467,060円
小ホール給湯室	水栓交換	28,226円
展示棟給湯室	吐水口交換	12,298円
誘導灯交換修繕		70,400円
展示棟女子トイレ	排水修繕	17,050円
事務室・会議室空調機	分解洗浄	298,100円
排煙機器	不具合調査	287,100円
合計		3,640,483円

市民文化センター収支決算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで（令和3年度）

（単位：円）

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 指定管理料収入 市民文化センター指定管理料収入	215,060,000	215,060,000	0	
2 利用料金収入 市民文化センター利用料金収入	30,000,000	58,871,513	-28,871,513	
3 自主事業収入 入場料収入 入場券販売手数料収入 その他事業収入	16,889,000 14,389,000 500,000 2,000,000	8,543,426 6,839,458 138,660 1,565,308	8,345,574 7,549,542 361,340 434,692	
4 附帯事業収入 友の会会費収入	1,500,000 1,500,000	69,000 69,000	1,431,000 1,431,000	
5 補助金等収入 国補助金収入 市補助金収入 民間助成金収入	385,000 1,000 1,000 383,000	4,401,226 4,070,226 0 331,000	-4,016,226 -4,069,226 1,000 52,000	
6 寄附金収入 寄附金収入	1,000 1,000	0 0	1,000 1,000	
7 その他収入 受取利息 雑収入	73,000 3,000 70,000	535,432 1,155 534,277	-462,432 1,845 -464,277	
当期収入合計 (A)	263,908,000	287,480,597	-23,572,597	

（単位：円）

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
II 支出の部				
1 指定管理費 給料手当 臨時雇賃金 福利厚生費 研修費 旅費交通費 消耗品費 修繕費	207,861,000 64,656,000 1,000 10,076,000 50,000 6,000 1,888,000 3,000,000	214,113,048 62,898,642 0 9,042,182 7,000 2,686 3,013,995 3,506,283	-6,252,048 1,757,358 1,000 1,033,818 43,000 3,314 -1,125,995 -506,283	

(単位：円)

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
燃料費	20,000	0	20,000	
光熱水料費	18,180,000	23,046,007	-4,866,007	
使用料及び賃借料	1,659,000	2,215,458	-556,458	
手数料	69,000	70,730	-1,730	
保険料	310,000	309,650	350	
負担金支出	35,000	35,000	0	
委託費	105,204,000	105,877,415	-673,415	
退職給付引当金	2,707,000	4,088,000	-1,381,000	
2 自主事業費	44,414,000	40,239,726	4,174,274	
役員報酬	6,264,000	6,264,000	0	
給料手当	6,500,000	4,979,824	1,520,176	
臨時雇賃金	577,000	332,300	244,700	
福利厚生費	950,000	962,530	-12,530	
研修費	20,000	0	20,000	
会議費	1,000	0	1,000	
旅費交通費	5,000	1,554	3,446	
交際費	34,000	4,401	29,599	
通信運搬費	1,299,000	1,113,214	185,786	
消耗品費	539,000	828,099	-289,099	
修繕費	1,000	20,900	-19,900	
印刷製本費	2,608,000	2,455,958	152,042	
燃料費	20,000	50,000	-30,000	
使用料及び賃借料	3,310,000	1,881,047	1,428,953	
手数料	253,000	170,566	82,434	
保険料	26,000	27,670	-1,670	
広告宣伝費	1,238,000	1,220,600	17,400	
諸謝金	2,330,000	3,124,517	-794,517	
負担金支出	23,000	23,000	0	
委託費	15,063,000	11,715,226	3,347,774	
退職給付引当金	3,353,000	5,063,000	-1,710,000	
雑支出	0	1,320	-1,320	

(単位：円)

科 目	予算現額	決算額	差 異	備 考
3 市委託事業費	1,574,000	0	1,574,000	予算：文化 庁補助事業 【不採択】
臨時雇賃金	188,000	0	188,000	
通信運搬費	32,000	0	32,000	
消耗品費	52,000	0	52,000	
印刷製本費	297,000	0	297,000	
使用料及び賃借料	26,000	0	26,000	
手数料	50,000	0	50,000	
諸謝金	506,000	0	506,000	
委託費	423,000	0	423,000	
4 繰入金支出	1,175,000	1,437,296	-262,296	法人管理費
法人会計繰入金支出	1,175,000	1,437,296	-262,296	
5 特定資産取得支出	2,000	21,247,410	-21,245,410	
日本歌曲歌唱コンクール事業積 立資産取得支出	1,000	10,500,000	-10,499,000	
アトリーチ事業積立資産取得 支出	1,000	10,747,410	-10,746,410	
6 法人税等	9,126,000	10,885,935	-1,759,935	
法人税、法人県民・市民税等	71,000	70,000	1,000	
租税公課	9,055,000	10,815,935	-1,760,935	全体
当期支出合計 (B)	264,152,000	287,923,415	-23,771,415	
当期収支差額 (A)-(B)	-244,000	-442,818	198,818	

2 利用料金収入の内訳

利用料	附属設備利用料	舞台消耗品	合計
35,975,343円	22,561,400円	334,770円	58,871,513円

※新型コロナウイルス理由による利用取消 返金額¥646,783

3 管理にかかる経費の収支状況

① 収入

科目	金額
指定管理料	215,060,000円
合計	215,060,000円

② 支出

科目	金額
給料手当	62,898,642円
福利厚生費	9,042,182円
研修	7,000円
旅費交通費	2,686円
消耗品費	3,013,995円
修繕費	3,506,283円
光熱水料費	23,046,007円
使用料及び賃借料	2,215,458円
手数料	70,730円
保険料	309,650円
租税公課	5,874,839円
負担金支出	35,000円
委託費	105,877,415円
退職給付引当金	4,088,000円
法人運営管理費	1,437,296円
合計	221,425,183円